

埼玉県景気動向指数

令和8年(2026年)8月分の概要

令和8年10月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、下方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 8月のCIは、先行指数：106.8、一致指数：110.2、遅行指数：91.9となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して5.4ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.00ポイント下降し、9か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.96ポイント上昇し、8か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.8ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.64ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.76ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.7ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.40ポイント上昇し、5か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.30ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C4：県有効求人倍率（除学卒・就業地別）	0.58
C3：県投資財出荷指数	0.30
C7：県百貨店・スーパー商品販売額	0.14
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9：県耐久消費財出荷指数	-1.68
C5：県雇用保険初回受給者数（逆サイクル）	-1.11
C8：県生産財出荷指数	-0.80
C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	-0.63
C6：県建築着工床面積（非居住用）	-0.48
C1：県生産指数（製造工業）	-0.13

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

